

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社栄電子 上場取引所 東  
 コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 百子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大久保 雅文 (TEL) 03-6385-7240  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無 ( - )

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	10,839	20.3	881	28.2	900	28.9	651	22.5
2022年3月期	9,007	60.2	687	459.3	699	406.7	531	355.7
(注) 包括利益	2023年3月期 645百万円 ( 14.6%)		2022年3月期 562百万円 ( 183.1%)					
	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率			
	円 銭	円 銭	%	%	%			
2023年3月期	128.26	-	17.0	12.9	8.1			
2022年3月期	104.68	-	16.3	11.8	7.6			

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,442	4,138	55.6	814.95
2022年3月期	6,559	3,529	53.8	694.95
(参考) 自己資本	2023年3月期 4,138百万円	2022年3月期 3,529百万円		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	473	△75	△51	1,494
2022年3月期	243	181	△256	1,150

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00	35	6.7	1.0
2023年3月期	-	0.00	-	12.00	12.00	60	9.4	1.5
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	8.00	8.00		25.9	

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,640	△36.5	110	△77.5	121	△75.9	80	△78.6	15.84
通期	7,280	△32.8	220	△74.9	235	△73.8	156	△75.9	30.90

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	5,090,000株	2022年3月期	5,090,000株
2023年3月期	11,264株	2022年3月期	11,264株
2023年3月期	5,078,736株	2022年3月期	5,078,736株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	10,352	20.5	854	28.6	880	29.0	638	22.6
2022年3月期	8,589	65.0	664	550.3	682	445.9	520	379.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	125.72		-					
2022年3月期	102.55		-					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	6,906		3,755		54.4	739.43		
2022年3月期	6,075		3,158		52.0	621.97		

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,755百万円 2022年3月期 3,158百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ目の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高10,839百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益881百万円（前年同期比28.2%増）、経常利益900百万円（前年同期比28.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益651百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

米国による対中輸出規制の強化、スマートフォンやパソコンの需要低下を背景としたメモリ市況の悪化により、半導体メーカーの設備投資は減速傾向となっておりますが、自動車のEV化、自動運転技術の進展、IoT環境の拡大に伴うデータセンターの需要拡大などにより、当社主力市場である半導体製造装置関連の顧客を中心とした底堅い需要を背景に、前連結会計年度と比べ増収増益となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載を行っておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は7,442百万円で、前連結会計年度末より883百万円増加いたしました。

流動資産は5,201百万円で、前連結会計年度末に比べ844百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加343百万円、商品の増加525百万円等であります。

固定資産は2,240百万円で、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。主な要因は、無形固定資産の増加66百万円があった一方で、投資有価証券の減少10百万円があったことによるものであります。

流動負債は3,165百万円で、前連結会計年度末に比べ289百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加294百万円等であります。

固定負債は138百万円で、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の返済による減少15百万円であります。

純資産は4,138百万円で、前連結会計年度末に比べ609百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加615百万円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ343百万円増加し、1,494百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、473百万円の収入（前連結会計年度は243百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益900百万円、仕入債務の増加379百万円があった一方、売上債権の増加525百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、75百万円の支出（前連結会計年度は181百万円の収入）となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出68百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、51百万円の支出（前連結会計年度は256百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出15百万円及び配当金の支払額35百万円であります。

### (4) 今後の見通し

ウクライナ情勢の長期化、各国の政策金利引き上げによる景気後退懸念、米国による対中半導体輸出規制等により、国内外の景気の見通しについては依然として先行き不透明な状況が続くと予想しております。

当社主力市場である半導体製造装置関連業界においては、自動車のEV化、自動運転技術の進展、IoT環境の拡大に伴うデータセンターの需要拡大などにより、長期的に市場環境は拡大していくものと予想されますが、足元では設備投資の調整局面で需要が減少しており、2024年3月期の後半から需要回復の見方があるものの現時点では不透明な状況です。そのため次期の売上高は、当社の主要顧客である半導体製造装置関連の取引先において部材の在庫が積みあがったことに伴う受注減の影響を受けると想定しております。

当社グループの2024年3月期の業績については、売上高7,280百万円、経常利益235百万円、親会社株主に帰属する当期純利益156百万円を見込んでおります。

なお、2024年3月期より個別業績予想については、情報としての有用性が乏しいとの判断から開示を取りやめております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用については、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,150,537	1,494,424
受取手形	384,498	260,714
売掛金	1,607,813	1,494,001
電子記録債権	644,801	851,837
商品	562,745	1,087,874
その他	7,902	13,614
貸倒引当金	△658	△618
流動資産合計	4,357,640	5,201,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,210,592	1,211,522
減価償却累計額	△773,913	△791,464
建物及び構築物(純額)	436,679	420,057
工具、器具及び備品	104,727	112,462
減価償却累計額	△86,889	△95,187
工具、器具及び備品(純額)	17,838	17,274
土地	1,158,875	1,158,875
リース資産	13,599	13,599
減価償却累計額	△12,946	△13,599
リース資産(純額)	653	-
有形固定資産合計	1,614,046	1,596,207
無形固定資産		
借地権	28,203	28,203
ソフトウェア	8,604	9,182
リース資産	212	-
その他	9,677	76,084
無形固定資産合計	46,697	113,470
投資その他の資産		
投資有価証券	532,794	521,993
その他	40,202	41,178
貸倒引当金	△31,949	△31,968
投資その他の資産合計	541,047	531,203
固定資産合計	2,201,791	2,240,881
資産合計	6,559,431	7,442,731
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,837	2,275,646
電子記録債務	-	71,982
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	15,000	-
リース債務	894	-
未払法人税等	177,940	183,042
賞与引当金	33,290	37,565
その他	180,443	96,959
流動負債合計	2,875,406	3,165,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期未払金	7,992	7,992
繰延税金負債	124,200	105,720
退職給付に係る負債	22,216	24,735
長期預り保証金	170	170
固定負債合計	154,579	138,618
<b>負債合計</b>	<b>3,029,986</b>	<b>3,303,814</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	2,430,096	3,045,969
自己株式	△4,912	△4,912
株主資本合計	3,297,684	3,913,556
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	231,761	225,360
その他の包括利益累計額合計	231,761	225,360
純資産合計	3,529,445	4,138,916
<b>負債純資産合計</b>	<b>6,559,431</b>	<b>7,442,731</b>

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	9,007,564	10,839,012
売上原価	7,513,925	9,091,901
売上総利益	1,493,638	1,747,111
販売費及び一般管理費	805,974	865,726
営業利益	687,663	881,384
営業外収益		
受取利息	21	1
受取配当金	16,460	21,156
その他	2,823	5,952
営業外収益合計	19,304	27,110
営業外費用		
支払利息	5,461	4,150
為替差損	681	2,838
その他	1,738	559
営業外費用合計	7,881	7,548
経常利益	699,087	900,946
特別損失		
固定資産除却損	95	0
特別損失合計	95	0
税金等調整前当期純利益	698,991	900,946
法人税、住民税及び事業税	178,968	263,251
法人税等調整額	△11,636	△13,728
法人税等合計	167,331	249,523
当期純利益	531,659	651,423
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	531,659	651,423

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	531,659	651,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,219	△6,400
持分法適用会社に対する持分相当額	-	-
その他の包括利益合計	31,219	△6,400
包括利益	562,879	645,022
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	562,879	645,022
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	1,933,988	△4,912	2,801,575
当期変動額					
剰余金の配当			△35,551		△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			531,659		531,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	496,108	-	496,108
当期末残高	500,000	372,500	2,430,096	△4,912	3,297,684

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	200,541	200,541	3,002,117
当期変動額			
剰余金の配当			△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			531,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	31,219	31,219	31,219
当期変動額合計	31,219	31,219	527,328
当期末残高	231,761	231,761	3,529,445

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	2,430,096	△4,912	3,297,684
当期変動額					
剰余金の配当			△35,551		△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			651,423		651,423
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	615,872	-	615,872
当期末残高	500,000	372,500	3,045,969	△4,912	3,913,556

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	231,761	231,761	3,529,445
当期変動額			
剰余金の配当			△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			651,423
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,400	△6,400	△6,400
当期変動額合計	△6,400	△6,400	609,471
当期末残高	225,360	225,360	4,138,916

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	698,991	900,946
減価償却費	30,526	29,851
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,085	△21
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,044	2,519
有形固定資産除却損益 (△は益)	95	0
長期未払金の増減額 (△は減少)	△71	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,488	4,275
受取利息及び受取配当金	△16,481	△21,157
支払利息	5,461	4,150
為替差損益 (△は益)	△199	2,276
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,055,931	30,540
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△219,883	△525,128
仕入債務の増減額 (△は減少)	678,927	379,790
未払消費税等の増減額 (△は減少)	47,514	△57,239
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,110	△1,087
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	79,960	△36,477
その他	109	△165
小計	259,490	713,073
利息及び配当金の受取額	16,481	21,157
利息の支払額	△5,316	△4,145
法人税等の支払額	△27,409	△256,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	243,247	473,177
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△13,152	△5,784
無形固定資産の取得による支出	△4,687	△68,639
投資有価証券の取得による支出	△901	△910
その他	△41	△232
投資活動によるキャッシュ・フロー	181,217	△75,566

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	-
長期借入金の返済による支出	△20,000	△15,000
リース債務の返済による支出	△1,325	△894
配当金の支払額	△35,551	△35,551
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,876	△51,445
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	△2,276
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	167,787	343,887
現金及び現金同等物の期首残高	982,749	1,150,537
現金及び現金同等物の期末残高	1,150,537	1,494,424

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)及び当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	694円95銭	814円95銭
1株当たり当期純利益金額	104円68銭	128円26銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	531,659	651,423
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	531,659	651,423
普通株式の期中平均株式数(株)	5,078,736	5,078,736

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,529,445	4,138,916
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,529,445	4,138,916
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	5,078,736	5,078,736

(重要な後発事象)

該当事項はありません。